

【資料③】

平成26年2月18日

北大生・宮澤弘幸『スパイ冤罪事件』の真相を広める会

代表 山野井孝有 殿

代表 山本 玉樹 殿

国立大学法人北海道大学総長

山口 佳三 (公

印)

秋間美江子様への文書送付について

秋間美江子様へ別紙のとおり文書を送付いたしましたので、ご参考まで、貴会にもお知らせいたします。

平成26年2月28日

秋間 美江子 様

国立大学法人北海道大学総長

山口 佳三 (公

印)

拝啓 向春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年、本学理事の三上及び助教の井上が貴殿を訪問いたしました際には、格別のご厚誼にあずかり、厚くお礼申し上げます。

さて、宮澤弘幸氏に関する新たな資料が見つかり、当時の手続きが明らかになりましたことについては、貴殿にご理解いただけたとの報告を三上から受けております。その際、宮澤氏に関する歴史的な出来事を、北大としても風化させることなく、後世に語り継いでいくことをご説明し、ご了解いただいたことについては、当方といたしましても感謝申し上げます。

現在、北海道大学では、新たに発見された資料に基づく報告書を、北海道大学大学文書館年報に掲載すべく、今年3月末日の刊行を目指して井上が執筆を進めております。報告書を刊行いたしましたら貴殿にお届けいたします。

また、北海道大学では、12年後の2026年に創基150周年を迎えることとなりますが、その記念事業で北大の150年史を振り返る際にも、宮澤氏のことについて北大の歴史の中に位置づけたいと考えております。

なお、北海道大学総合博物館では、貴殿もご覧になられたかもしれませんが、一階の北大の歴史を紹介するコーナーにおいて、「宮沢・レーン事件」のパネルを常設展示し、総合博物館を訪れる多くの方々にご覧いただいております。

このほか、一般の方々にもご利用いただけるレストランなどがある百年記念会館のロビーには、北海道大学の100年の歩みを紹介する展示をしておりますが、あらたに宮澤氏に関する展示を企画して、多くの皆様にご覧いただきたいと考えております。

貴殿から寄贈いただきました宮澤氏のアルバムを保管しております大学文書館については、現在は附属図書館の建物の中にありますが、将来は独立した建物に移って、独自の展示スペースを設ける計画となっておりますので、大学文書館が独立した建物に移った際には、宮澤氏のアルバムなどご寄贈いただいた貴重な資料を展示したいと考えております。北海道大学では、このような展示によっても、宮澤氏に関する歴史的な出来事を風化させることなく、後世に伝えていく所存です。

最後になりますが、本学では、英語教育に貢献されたレーン先生の功績を記念して、英語の成績が優秀で、国際親善の精神にふさわしい学生に対して「北海道大学レーン記念賞」を授与して、学生が国際性を身につけることを奨励しております。このことから、英語以外の語学においても、優秀な成績を修め、国際親善の精神にふさわしい学生に対して、その勉学の意欲を向上させるための賞を創設することといたし

ました。北海道大学といたしましては、宮澤氏が優れた語学力と国際親善の精神を備えた学生であったことを記念し、現在の学生たちにも宮澤氏のような優れた資質を身につけて、国際的に活躍できる人材となることを期待して、創設する賞に宮澤弘幸氏のお名前を冠したいと考えております。

つきましては、学生表彰に宮澤氏の名前を冠することについて、貴殿のご了承をいただきたく、略儀ながら書中をもちましてお願い申し上げます。貴殿のご了承をいただけましたら、創設する賞を「北海道大学宮澤記念賞(仮称)」として、学生を表彰したいと考えておりますので、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。差し支えがある場合は、その旨お知らせいただきますようお願いいたします。

末筆となりましたが、秋間様のますますのご健康をお祈り申し上げます。

敬具